

国際公共政策学位プログラム(博士前期課程)

専門基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OAA3010	国際公共政策論	1	1.0	1・2	春AB	水2	ウラノ エジソン ヨシアキ, 柏木 健一, 鈴木 創, 木山 幸輔, 寺内 大左, 鈴木 彩加, 東野 篤子, 塩谷 哲史, 目黒 茜, 蔡 芸琦	国際的価値の実現と国内的価値の保護との葛藤という現実的な課題に社会科学の立場から深く取り組み、国際社会における普遍的価値の理解を踏まえ、国際的な公共の利益に資するための最適な処方や有意義な提言を行うための思考力や研究能力を養成する。特に、政治学、社会学、文化人類学、国際関係論、法学、政治経済学の分析視角から公共政策の実践と参画について深く考察する。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OAA3015	地域研究論	1	1.0	1・2	春AB	水1	塩谷 哲史, 臼山 利信, ダダバエフ ティムール, ウラノ エジソン, ヨシアキ, 東野 篤子, 柏木 健一, 堤 純, 茅根 由佳	世界の諸地域の特質とともに地域を解明する枠組み等について、人文・社会科学の視点からアプローチし、地域研究の在り方をオムニバス講義を通して学ぶ。また、ラテンアメリカ、東アジア、東南アジア・オセアニア、ロシア・ユーラシア、中東、アフリカを含む世界各地域を、政治学、経済学、歴史学、地理学、言語学等の分析視角から総合的・学際的に理解することを目指す。	オンライン(同時双方向型) 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC000	社会学基礎理論A	1	1.0	1・2	秋AB	水5	ウラノ エジソン ヨシアキ, 鈴木 彩加, 森 直人, 葛山 泰央, 三品 拓人, 目黒 茜	社会学の基礎理論を古典的なものから最新のものに至るまで広範に修得すると共に、社会学の各分野の成果を踏まえ、各自の問題を設定し、データを収集し、仮説を検証する仕方での社会学の考察を展開しながら、修士論文執筆のための基本的な研究計画を作成するための訓練を行う。Aではおもに、社会学の各分野の基礎理論を修得することを目指す。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC001	社会学基礎理論B	1	1.0	1・2				社会学の基礎理論を古典的なものから最新のものに至るまで広範に修得すると共に、社会学の各分野の成果を踏まえ、各自の問題を設定し、データを収集し、仮説を検証する仕方での社会学の考察を展開しながら、修士論文執筆のための基本的な研究計画を作成するための訓練を行う。Bではおもに、社会学の各分野の成果を踏まえ、修士論文執筆のための基本的な研究計画を作成することを目指す。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC002	国際関係論A	1	1.0	1・2	秋AB	水2	南山 淳, 鈴木 伸隆, 柏木 健一, 鈴木 創, 秋山 肇, 寺内 大左, 日高 薫, チョタニ ヴィン ドゥ マイ	国際関係論において高度な研究を推進し得る基礎的能力を開発し、変動する国際関係やグローバルな政治経済上の課題に対して、多様な視点から対応策を提示できる柔軟な思考力を育成することを主な目的とする。特に、国際政治学や国際関係論に加え、文化人類学、国際政治経済学の分析視角も含めて、雑化・多様化・重層化する国際関係現象を総合的・学際的に理解することを目指す。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC003	国際関係論B	1	1.0	1・2	秋AB	月2	ダダバエフ ティムール	This class introduces major theories of international relations and offers insights into how to apply these theories to the analysis of interstate relations in various regions.	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC004	公共政策論A	1	1.0	1・2	春C	集中	川崎 レスリー タック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC005	社会開発論	1	1.0	1・2	秋AB	木4	箕輪 真理	This class is an introduction to the analysis of social development. We will focus on several key topics, such as poverty, inequality, education, labor market, etc. to understand the key concept used in evaluating policy effectiveness, and to learn how empirical analysis can shed light on some important policy debates. We will review selected economic empirical research papers, learning how empirical data analyses are applied to problems in social development with the hope of improving policy design and implementation.	8A202 英語で授業。 対面(オンライン併用型) 非常勤講師
OABC006	政策評価分析	1	1.0	1・2	春AB	火4	松島 みどり	In this class, students will learn how policies and programmes influence our lives as individuals, families, and communities. Also, students will gain knowledge about policy and programme evaluation. We will explore actual examples from around the world using literature and critically discuss policy and/or programme issues at all levels of governmental and non-governmental policy regimes. Further, we will explore how the impact of a policy differs depending on the beneficiaries and which factors contribute to these differences.	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC009	ミクロ経済学概論	1	2.0	1・2	秋AB	金5,6	モゲス アブ ギルマ	The course addresses the theory and applications of the decision making behavior of consumers and producers in a market system. It deals with a set of analytical tools in microeconomic theory at intermediate level with focus on preferences, utility, optimization problems, demand and supply functions and characteristics, equilibrium, and welfare issues. The course blends both theory and applications so that students learn the diverse areas of practical economic issues where microeconomic analysis would readily be used.	The course is conducted on MS Teams and also available on demand format. 英語で授業。 対面
OABC010	データマネジメント	1	1.0	1・2	秋C	集中	デルガド ナーロ アウグスト リカルド	Objectives: ・ This a course based in statistical analysis and applications based on programming by using the software STATA. ・ The goal of this course is to understand how STATA works, how to work with data in this software, and interpret the main results obtained on it. ・ Additionally, this course will help the student to work with data, identify the basic proper models to analyse those data, and make the proper economic analysis.	英語で授業。 対面
OABC011	上級データマネジメント	1	1.0	1・2	秋C春季休業中	集中	デルガド ナーロ アウグスト リカルド	Objectives: ・ This a course based in statistical analysis and applications based on programming by using the software STATA. ・ The goal of this course is to understand how STATA works, how to work with data in this software, and interpret the main results obtained on it. ・ Additionally, this course will help the student to work with data, identify the basic proper models to analyse those data, and make the proper economic analysis.	英語で授業。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC012	大学院生のためのアカデミックライティング	4	2.0	1・2				This course seeks to help graduate students hurdle the challenges of academic writing – from the essays that they submit in class to journal articles, conference papers, theses and dissertations. It will assist students in planning and organizing their academic writing, in improving their writing style, in writing more clearly and effectively and in publishing their work in scholarly journals, books and other publications. The course will also help prepare students for further writing challenges beyond their graduate studies.	英語で授業。 2026年度開講せず。 対面
OABC013	研究法	1	1.0	1・2	春AB	水1,2	ゲルトルート ハルトヴィッヒ マヌエラ	In this class, students will learn practical approaches to research methods, focusing on surveys, interviews, and (if time permits), an introduction to social network analysis. This course will introduce practical ways to design effective quantitative surveys that anticipate how the data will be analyzed, cultural sensitivity, and other principles of good survey design. Interview techniques and analysis approaches will also be covered to balance qualitative approaches. If time permits, the instructor will briefly introduce social network analysis as a research method.	教室:人文社会学系棟 A101 英語で授業。 対面
OABC014	論文作成法	1	1.0	1・2	春AB	集中	ゲルトルート ハルトヴィッヒ マヌエラ	This class will help students polish their academic writing skills by offering general guidance and instruction on how to organize a social-science-oriented M.A.-level thesis. Through a combination of case study approaches and exercises, students will learn about the overall structure of their thesis and how it relates to their research design and topic. Abstract writing, chapter structure, formatting, and composing figures and tables will also be covered. The class will also address special topics in writing theses for non-native speakers including preparing multilingual reference lists/bibliographies.	英語で授業。 対面

専門科目(国公共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC500	国際公共政策リサーチワークショップA	2	3.0	2	春ABC	応談	国際公共政策学位プログラム全教員	研究倫理を踏まえ、研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の育成を図る。また、指導教員による指導を継続的に受け、修士論文作成を進める。	必須科目
OABC501	国際公共政策リサーチワークショップB	2	3.0	2	秋ABC	応談	国際公共政策学位プログラム全教員	研究倫理を踏まえ、研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の深化を図る。また、指導教員による指導を継続的に受け、各自の研究を深化させるとともに、修士論文を作成する。	必須科目
OABC502	国際公共政策リサーチワークショップB	2	3.0	2	春ABC	応談	国際公共政策学位プログラム全教員	研究倫理を踏まえ、研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の深化を図る。また、指導教員による指導を継続的に受け、各自の研究を深化させるとともに、修士論文を作成する。	必須科目 春学期に修論提出予定の学生のみ対象
OABC503	国際公共政策リサーチワークショップA	2	3.0	2	秋ABC	応談	国際公共政策学位プログラム全教員	研究倫理を踏まえ、研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の育成を図る。また、指導教員による指導を継続的に受け、修士論文作成を進める。	必須科目 次年度春学期に「国際公共政策リサーチワークショップB」を履修予定の学生のみ対象

専門科目(国際関係分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC100	現代政策過程分析A	1	1.0	1・2				政策過程を分析するために必要な理論や方法の基礎を習得するために、欧米や日本で展開されている最新の政治理論、分析枠組とその実証例について焦点を当てて、文献講読と学生との議論を通じて検討する。また、具体的事例として、日本の政治についても分析の対象としつつ、政策過程分析についての基礎的理解を深める。	西暦偶数年度開講。 2026年度開講せず。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC101	現代政策過程分析B	1	1.0	1・2				政策過程分析するために必要な理論や方法についての理解を深めるために、欧米や日本で展開されている最新の公共政策の理論、分析枠組とその実証例について焦点を当てて、文献講読とそれに基づく学生との議論を通じて検討する。また、具体的事例として、日本の公共政策についても分析の対象としつつ、政策過程分析についての総合的理解を深める。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC102	比較政治学A	1	1.0	1・2				現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、比較政治学(またはアメリカ政治研究)に関する具体的なトピックをとりあげて論じる。その際、テーマとする政治現象の内容を理解するだけでなく、それを分析するための理論や方法論の有用性と限界を検討することも目標とする。	西暦偶数年度開講。 2026年度開講せず。 教室等についてはmanabaで指示する。授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC103	比較政治学B	1	1.0	1・2				現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、アメリカ政治研究(または比較政治学)に関する具体的なトピックをとりあげて論じる。その際、テーマとする政治現象の内容を理解するだけでなく、それを分析するための理論や方法論の有用性と限界を検討することも目標とする。	西暦奇数年度開講。 教室等についてはmanabaで指示する。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC104	国際政治理論A	1	1.0	1・2	春AB	火6	南山 淳	近年のグローバルな政治現象は複雑化しており、それを説明する国際政治の理論も多様な変化を挙げている。本講義では、国際政治理論の最新の研究動向について解説しながら、複雑化するグローバルな政治現象を分析するための手法について検討する。これにより、国際政治理論研究における主要理論や分析枠組について理解を深める。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC105	国際政治理論B	1	1.0	1・2				近年のグローバルな政治現象は複雑化しており、それを説明する国際政治の理論も批判的検討が重要である。本講義では、批判的国際関係理論(CIRT)と批判的安全保障研究(CSS)の近年の研究動向を中心にグローバルな統治構造とセキュリティタイゼーション現象について理論的に検討する。これにより、国際政治理論研究について総合的理解を深める。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC108	国際安全保障論A	1	1.0	1・2	春AB	金2	日高 薫	This course examines some of the major debates and important issues in international security (such as causes of war, deterrence, arms control and disarmament, and so forth) from a theoretical perspective. Students will learn the fundamentals of these issues and consider their contemporary significance.	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 西暦偶数年度開講。 英語で授業。
OABC109	国際安全保障論B	1	1.0	1・2				This course examines some of the major debates and key issues in international security (such as civil war, terrorism, WMD proliferation, and so forth) drawing on the latest scholarship. Students will be able to (1) understand the mechanisms of conflict and cooperation in international security politics, and (2) form their own ideas and opinions about various topics related to international security.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC110	ヨーロッパ国際関係論A	1	1.0	1・2	春AB	木2	東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係などについて考察する。Aでは主に、EU・NATO域内の政治・安全保障問題に特化する予定。文献のレジュメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。	西暦偶数年度開講。 Teamsを用いたオンライン授業となる可能性があります。必ず履修前に、国際公共政策学位プログラム事務室を通じて授業担当者に連絡を取るようして下さい。
OABC111	ヨーロッパ国際関係論B	1	1.0	1・2				欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係の理論枠組みなどについて考察する。Bでは主に、EU・NATOの対外関係の対象としての近隣地域(主に地中海や旧ソ連諸国)の諸問題を扱う予定。文献のレジュメ発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC116	国際法A	1	1.0	1・2	春AB	木5	吉田 脩	法学及び国際法の基礎的知識に立脚した上、法源論等を含む、専門的な論点につき、判例等を参照しつつ検討を行う。テキストは、英語のほか、フランス語やドイツ語等の文献(学説・判例)を用いる。教科書は、国際司法裁判所裁判官・岩沢雄司著『国際法』(第2版、東京大学出版会、2023年)及び条約を毎回用いる。国際法学の専門知識を深めるとともに、国際社会に貢献する意識、専門知識を社会に役立てる能力、専門的な問題に的確に対応する能力を養う。学部において「国際法」の単位を修得していない学生は、社会・国際学群開設の「国際法概論」及び「国際法I」を聴講することになる。	西暦偶数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC117	国際法B	1	1.0	1・2				法学及び国際法の基礎的知識に立脚した上、法源論等を含む、専門的な論点につき、判例等を参照しつつ検討を行う。テキストは、英語のほか、フランス語やドイツ語等の文献(学説・判例)を用いる。教科書は、国際司法裁判所裁判官・岩沢雄司著『国際法』(第2版、東京大学出版会、2023年)及び条約を毎回用いる。国際法学の専門知識を深めるとともに、国際社会に貢献する意識、専門知識を社会に役立てる能力、専門的な問題に的確に対応する能力を養う。学部において「国際法」の単位を修得していない学生は、社会・国際学群開設の「国際法概論」及び「国際法II」を聴講することになる。	西暦奇数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC120	開発人類学A	1	1.0	1・2	春AB	月5	関根 久雄	途上国開発に対して文化的視点からアプローチする人類学的実践の基礎的諸事項について演習形式で講義する。特に、20世紀半ば以降にイギリスで展開された実践的人類学やアメリカの応用人類学に関する批判的議論を通じて、人類学的開発研究の基本的スタンスを明らかにする。さらに、第二次世界大戦後の時代における人類学と途上国開発との距離感を、オリエンタリズム批判、ポストモダン人類学の諸議論、内発的発展論、持続可能な開発論などとの関わりから考察し、現代開発人類学の姿を参加者との議論を通して再定義する。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。 「開発人類学特別演習A1」と併せて履修してください。
OABC121	開発人類学B	1	1.0	1・2				1950年代から現在までの途上国における社会開発の潮流の変化を概説し、途上国開発の課題について考察する。特に、1950年代のコミュニティ開発、1960年代から顕著になる経済開発の主流化、1970年代にはじまるBHN(人間の基本的ニーズ)充足路線や成長の限界論、1980年代の人間開発論や持続可能な開発論、1990年代における社会開発の主流化、2000年代のMDGs(ミレニアム開発目標)と現在のSDGs(持続可能な開発目標)を主要トピックとして取りあげ、開発業界の特徴と限界、新たな開発パラダイム転換の必要性について講義する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC122	文化変動論A	1	1.0	1・2	春AB	火1	鈴木 伸隆	近年、人の移動がより複雑かつ錯綜した形で展開されることで、新たな文化変動が生みだされている。本講義では文化人類学および隣接諸科学の最新の研究動向を視野に入れながら、人の移動を媒介とした文化変動に関する諸問題、諸事情を具体的に考察する。とくに東南アジアもしくは日本を対象とし、移住、移民コミュニティ、アイデンティティといった問題を考察する。なおAでは、より基礎的な知識や概念習得を目的としている。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC123	文化変動論B	1	1.0	1・2				近年、人の移動がより複雑かつ錯綜した形で展開されることで、新たな文化変動が生みだされている。本講義では文化人類学および隣接諸科学の最新の研究動向を視野に入れながら、人の移動を媒介とした文化変動に関する諸問題、諸事情を具体的に考察する。とくに東南アジアもしくは日本を対象とし、移住、移民コミュニティ、アイデンティティといった問題を考察する。なおBでは、Aを踏まえ、よい発展的かつ高度な分析能力習得を目的としている。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC124	国際機構論	1	1.0	1・2				This course introduces the role and limitations of international organisations in international society. Students will be able to examine the history, theory, and practice of international organisations critically. They will also acquire basic academic communication skills by making a presentation and writing a research paper.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 Spring B, Wednesday 16:45-19:30
OABC125	政治哲学	1	1.0	1・2				This course aims to familiarize students with topics of political philosophy and affords them with an overview of the field, especially those relating to international public policy. The main topics under discussion include themes such as basic normative theories, global justice, fairness in trade.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC126	環境社会論A	1	1.0	1・2	春AB	木2	寺内 大左	環境社会論には、加害-被害構造論、受益圏・受苦圏論、環境制御システム論、環境正義論、環境ガバナンス論、コモンズ論、生活環境主義、半栽培論など、この分野独自に生み出された理論・概念が存在する。これらの理論・概念についての理解を深める。なお、環境社会論演習Aと併せて受講することが望ましい。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC127	環境社会論B	1	1.0	1・2				環境社会論には、加害-被害構造論、受益圏・受苦圏論、環境制御システム論、環境正義論、環境ガバナンス論、コモンズ論、生活環境主義、半栽培論など、この分野独自に生み出された理論・概念が存在する。これらの理論・概念についての理解を深める。なお、環境社会論演習Bと併せて受講することが望ましい。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC128	平和研究	1	2.0	1・2	春C夏季休業中	応談	秋山 肇	複眼的な視点から平和の定義を検討し、さまざまな事例を取り上げながら暴力や非平和の状態について分析する。現実に応用することへの難しさを認識しつつ、平和を実現する方法を構想する。	詳細はmanabaを確認すること。国際公共政策学位プログラムの学生だけでなく、平和に関心を持つあらゆる学生の履修をお待ちしています。
OABC129	インド太平洋の国際関係	1	1.0	1・2	春AB	金4	チヨタニ ヴィン ドウ マイ	The nature of international relations has fundamentally shifted over the past 30 years. The 21st century is witnessing a move from the Atlantic world to what is increasingly referred to as the "Indo-Pacific" region. This region is broadly characterized by wide-ranging issues from the US-China contestation for power, traditional and non-traditional security threats, its relative poverty, and its religious, political, and cultural diversity. This class will address the transition in power to the Indo-Pacific region, key trends that are shaping the region, and how IR theory can be used to understand these changes.	授業は3K227で行われます。 西暦偶数年度開講。 英語で授業。
OABC600	日本政治論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	金1	竹中 佳彦	本演習では、現代日本の政治に関する文献を輪読して討論しながら、それを通じて日本政治や政治学理論について理解を深めることを目的とする。授業は演習形式で行い、政治学理論の基礎を習得しつつ、日本の政治、政策過程、公共政策に関する理論的・実証的研究についても文献レビューを通して理解を深める。また、学生の修士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、論文輪読を通じて、論文執筆の方法についても学び、日本政治や政治学理論に関する理解を深める。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC601	日本政治論演習B	2	1.0	1・2				本演習では、現代日本の政治に関する文献を輪読して討論しながら、それを通して政治学の実証分析の方法について学ぶことを目的とする。授業は演習形式で行い、実証分析の基礎を習得しつつ、日本の政治、政策過程、公共政策に関する理論的・実証的研究についても文献レビューを通して理解を深める。また、学生の修士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、論文輪読を通じて、論文執筆の方法についても学び、日本政治の実証分析に関する理解を深める。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC602	比較政治学演習A	2	1.0	1・2				現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、比較政治学(またはアメリカ政治研究)、特に選挙や政策決定をテーマとする文献を講読する。その際、テーマとする政治現象の内容を理解するだけでなく、それを分析するための理論や方法論の有用性と限界を検討することも目標とする。	西暦偶数年度開講。 2026年度開講せず。 教室等についてはmanabaで指示する。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC603	比較政治学演習B	2	1.0	1・2				現在の比較政治学やアメリカ政治研究は、政治現象を説明する一般化可能な理論を構築し、それを経験的に検証する性格をますます強めている。この授業では、アメリカ政治研究(または比較政治学)、特に選挙や政策決定をテーマとする文献を講読する。その際、テーマとする政治現象の内容を理解するだけでなく、それを分析するための理論や方法論の有用性と限界を検討することも目標とする。	西暦奇数年度開講。 教室等についてはmanabaで指示する。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC604	国際政治理論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	火6	南山 淳	国際政治理論研究の拡張・深化を企図して、特に政治哲学、歴史研究、社会思想、文化研究、科学論といった異分野との方法論的接合について検討する。授業は演習形式で行い、近年の国際政治の理論研究に関する理解を深める。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC605	国際政治理論演習B	2	1.0	1・2				「国際政治理論演習A」の内容を踏まえて、参加者の個別研究テーマに応じた修士論文執筆のための論文指導を行う。授業は演習形式で行い、参加者の修士論文における研究の方向性や進捗も踏まえつつ、国際政治の理論研究に関する理解を深める。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC608	国際安全保障論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	金2	日高 薫	This course aims to enable students to develop an appropriate research design for writing academic papers in the field of international relations and security studies. Specifically, they will (1) receive a lecture on how to construct a research design, (2) be trained to read existing research critically, and (3) present their research (plans) and discuss them.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC609	国際安全保障論演習B	2	1.0	1・2				In this course, students will learn practical skills for writing academic papers by reviewing and discussing important literature in the field of international relations and security studies. Specifically, they will (1) read suggestive theoretical papers from academic journals to learn how "theory" is constructed and how "method" is used in practice, and (2) present their research (plans) and discuss them.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC610	ヨーロッパ国際関係論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	木2	東野 篤子	欧州連合(EU)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどに関する重要文献を演習形式で読みながら、修士論文を準備する。	西暦偶数年度開講。 Teamsを用いたオンライン授業となる可能性がります。必ず履修前に、国際公共政策学位プログラム事務室を通じて授業担当者に連絡を取るようして下さい。
OABC611	ヨーロッパ国際関係論演習B	2	1.0	1・2				欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどに関する重要文献を演習形式で読みながら、修士論文を準備する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC616	国際法演習A	2	1.0	1・2	秋AB	木5	吉田 脩	国際法における理論的な課題につき、演習及び修士論文の指導を行う。これにより、国際法の理論的課題に関する専門知識を深めるとともに、専門知識を的確に伝える能力を養い、国際法の理論に関する研究力の向上を図る。	西暦偶数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC617	国際法演習B	2	1.0	1・2				国際法における実務・理論上の諸問題につき、演習及び修士論文の指導を行う。これにより、国際法の実務・理論上の諸問題に関する専門知識を深めるとともに、専門知識を的確に伝える能力を習得し、国際法の理論と実務に関する研究力の向上を図る。	西暦奇数年度開講。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC620	開発人類学演習A	2	1.0	1・2	秋AB	火3	関根 久雄	文化的視点から開発現象を分析する力を養うために、アジア、アフリカ、オセアニアにおける開発援助の具体的事例を取りあげ、批判的に考察する。また、先進国から途上国へ向けた開発援助の事例だけでなく、先進国および途上国双方で行われている様々な地域開発の実践についても、検討対象としたい。授業は演習形式で行い、途上国や日本国内における地域開発や開発援助に関する人類学的研究テーマを設定する学生を主対象とする。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 「開発人類学特別演習AI」と併せて履修してください。
OABC621	開発人類学演習B	2	1.0	1・2				2015年9月の国連総会で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)は2030年までの開発を地球レベルで規定する統一目標である。これは経済的な意味における貧困削減だけでなく、教育やジェンダーなどの文脈における平等、自然資源の保全と持続的な活用など17項目169ターゲットからなり、各国政府だけでなくNGOや企業など民間組織にも共有されるものである。本授業では、各国の開発実践をSDGsの観点から捉え直し、同目標の達成のために必要な開発実践のあり方について議論する。授業は演習形式で行い、開発実践やSDGsに関する人類学的研究テーマを設定する学生を主対象とする。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC622	文化変動論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	火1	鈴木 伸隆	今日、小さなコミュニティの文化変動ですら、地球規模で展開する政治経済システムとの連関を抜きにしては語れなくなっている。本演習では、ローカルな文化変動とグローバルな政治経済システムに関連する諸問題を多角的かつ批判的に考察することで、修士論文作成に求められる基礎的な知識を習得する。とくに演習Aでは研究発表を通して、論文執筆に向けた先行研究の整理と研究の枠組みについて学ぶ。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC623	文化変動論演習B	2	1.0	1・2				今日、小さなコミュニティの文化変動ですら、地球規模で展開する政治経済システムとの連関を抜きにしては語れなくなっている。本演習では、ローカルな文化変動とグローバルな政治経済システムに関連する諸問題を多角的かつ批判的に考察することで、修士論文作成に求められる高度な分析能力を習得する。とくに演習Bでは研究発表を通して、実証的な論文執筆について学ぶ。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC624	政策評価分析演習A	2	1.0	1・2	秋C春季休業中	応談	松島 みどり	In this class, students will learn impact evaluation methods using data. This class will begin with learning how to set evaluation questions and move on to quantitative analysis. Regarding evaluation methodologies, students will learn: causal inference and counterfactuals, randomized selection methods, regression discontinuity design, difference-in-differences, and matching. Students will be given homework and assignments to advance their understanding and research skills.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC625	政策評価分析演習B	2	1.0	1・2				Based on what students have learned in 'Policy Evaluation Seminar A', students will apply their skills to practice. In the real world, researchers often use combined methodologies and consider various treatment levels. Thus, by using real world examples (secondary data), students will conduct impact evaluation and learn methodologies suitable to answer their own research questions. Also, using the knowledge gained from 'Policy Evaluation IB', students will critically analyse the limitations of their own research. Students will be given homework and assignments to advance their understanding and research skills.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。
OABC626	国際機構論演習	2	1.0	1・2				The purpose of this seminar is to enhance students' ability to conduct independent research on international organisations. Students will be able to identify their own academic interests, produce a clear research plan, and write an academic paper on international organisations.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC627	政治哲学演習	2	1.0	1・2				This seminar aims to familiarize students with central debates relating to political philosophy and affords them with an overview of the field by examining significant and important philosophical texts. The aim is to impart an in-depth understanding of the subject. The main topics in the discussion include themes such as basic normative theories, human rights, philosophy of international law.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC628	環境社会論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	木2	寺内 大左	本演習では環境社会論分野の重要文献を輪読し、議論することを通してこの分野独自の概念・理論を深く理解していく。なお、環境社会論Aと併せて受講することが望ましい。	西暦偶数年度開講。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC629	環境社会論演習B	2	1.0	1・2				本演習では環境社会論分野の重要文献を輪読し、議論することを通してこの分野独自の概念・理論を深く理解していく。なお、環境社会論Bと併せて受講することが望ましい。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC630	インド太平洋の国際関係演習	2	1.0	1・2	秋AB	水2	チョタニ ヴィン ドウ マイ	This seminar is focused on the geopolitics and international relations in the Indo-Pacific region. Home to over 50 percent of the world's population - it has the world's most populous countries, China and India. It also has almost 60 percent of global GDP, that is, two-thirds of global growth is generated in the Indo-Pacific. This seminar will have a participatory approach and focus on addressing and studying key trends in the region. Important questions on the promotion of stability and peace and the future of the region will also be discussed.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。

専門科目(社会学分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC200	社会意識論A	1	1.0	1・2	春AB	金1	葛山 泰央	この講義では、ユートピアやコミュニンなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした社会意識論のいくつかの問題領域に、イデオロギー論や知識社会学などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用することを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会学的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを検証する。Aでは一八世紀後半の社会思想を主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC201	社会意識論B	1	1.0	1・2				この講義では、ユートピアやコミュニケーションなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした社会意識論のいくつかの問題領域と、イデオロギー論や知識社会学などそれらに関連する古典的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを概観する。Bでは一九世紀前半の社会思想を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC206	歴史社会学	1	1.0	1・2	春AB	金4	加島 卓	この講義では、さまざまな歴史資料を用いて社会学の学術論文を執筆するための専門的知識や問いの立て方など、歴史社会学の方法論的な枠組みを概説することを目的とする。とりわけ近代史、現代史、政治史、経済史、民衆史、社会史、女性史、都市史、思想史などの方法論を比較検討し、社会科学と社会学の関係にも注意しながら、歴史社会学の可能性と限界を見極めていく。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC207	文化社会学	1	1.0	1・2				この講義では、文化を対象にした社会学の学術論文を執筆するための専門的知識や問いの立て方など、文化社会学の方法論的な枠組みを概説することを目的とする。とりわけカルチュラル・スタディーズ、マルクス主義と批評、精神分析、構造主義とポスト構造主義、階級と大衆文化、ジェンダーとセクシュアリティ、エスニシティとポストコロニアリズム、ポストモダニズムと物質文化論などを取り上げ、説明と解釈の関係にも注意しながら、文化社会学の可能性と限界を見極めていく。	西暦奇数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC208	都市社会学	1	1.0	1・2	春AB	火2	五十嵐 泰正	都市空間を把握するための基礎的な分析視角や社会理論をおさえながら、グローバルな流動化の影響を色濃く受ける現代の都市/地域のいくつかの領域(観光、商業、農業など)について、東京や国内の地方都市の事例を中心に、ロンドンやシンガポール、北米の諸都市の事例も紹介しながら、おもに財や情報・イメージの流通の観点から講義する。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC209	地域社会学	1	1.0	1・2				現代社会ではさまざまな局面で、人間関係の希薄化、コミュニティの崩壊が懸念されているが、それは、旧来型の地縁やしがらみを嫌い、便利で安心な消費生活を営みたいという市民の根強い欲求の結果でもある。その一方で近年、若者たちの中に移動志向の減退と表裏一体のジモト志向の高まりが指摘されるようになってきた。こうした状況の中で、地域の中で人の「つながり」の再建をどう捉えていけばいいのだろうか。あるいはそもそも、再建していく必要があるのだとすれば、それはなぜなのか。社会関係資本の考え方をひとつの軸線に、貧困とマイノリティ、若者たちの文化実践、ゲーテッドコミュニティ、そして地方政治など、現代の都市に生活する人々が直面する幅広い問題領域を、日本や欧米の事例を参照しながら多角的に検討していきたい。	西暦奇数年度開講。 対面形式(オンライン併用型)。
OABC210	社会階層論A	1	1.0	1・2	春AB	火5	森 直人	この講義では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域と、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ近代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育と福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Aでは近代社会における社会移動と社会階層を主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC211	社会階層論B	1	1.0	1・2				この講義では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域と、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ近代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育と福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Bでは現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC212	国際社会政策論A	1	1.0	1・2	春AB	月5	ウラノ エジソン ヨシアキ	この講義では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域と、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会論やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Aでは現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編を主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC213	国際社会政策論B	1	1.0	1・2				この講義では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域と、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会論やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界について概観する。Bでは国際的な移動の加速化と労働市場の再編に伴う社会政策そのものの変容を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC214	教育社会学	1	1.0	1・2				この講義では、自律的な機能領域としての教育の制度化・分出や福祉国家の形成・変容のもとの教育政策の展開など、近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた教育社会学のいくつかの問題領域をとりあげ、そこでの分析に際して直面する方法論的課題について理解することを目標とする。とくに教育をめぐる規範科学/経験科学の対比や、機能領域としての教育の固有性などを主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC216	社会調査方法論A	1	1.0	1・2	春C	集中	樽川 典子	この講義では、おもに社会学における従来の社会調査の歴史と意義を踏まえた上で、社会調査に関連するいくつかの問題領域と、各種の統計的調査の方法(データの収集と整理)や統計的分析法(データの分析)、さらには各種の質的調査の方法などそれらに関連する理論的・方法的な枠組みを概説するなかで、将来的な社会調査の実施に向けての、社会調査の設計に必要な知識と分析技能を修得することを目標とする。Aでは各種の統計的調査の方法や統計的分析法について学ぶ。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC217	社会調査方法論B	1	1.0	1・2				この講義では、おもに社会学における従来の社会調査の歴史と意義を踏まえた上で、社会調査に関連するいくつかの問題領域と、各種の統計的調査の方法(データの収集と整理)や統計的分析法(データの分析)、さらには各種の質的調査の方法などそれらに関連する理論的・方法的な枠組みを概説するなかで、将来的な社会調査の実施に向けての、社会調査の設計に必要な知識と分析技能を修得することを目標とする。Bでは各種の質的調査の方法について学ぶ。	非常勤講師 西暦奇数年度開講。 対面 Zoomを使用します。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 両日とも第2時限目-第6時限目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC218	ジェンダー社会論A	1	1.0	1・2				この講義では、人の身体的差異に意味を付与する知であるジェンダーが、近代以降の社会においてどのように作用しているのかを探究してきたジェンダー論のいくつかの問題領域と、フェミニズム研究をはじめとしたそれらに関連する古典的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけ、ジェンダー化された近代社会の複雑性の解明に取り組み、オルタナティブな社会を模索しているジェンダー研究を概観する。Aでは、ジェンダー論・フェミニズム研究の先端的な研究を取り上げながら、現代社会における性差別を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC219	ジェンダー社会論B	1	1.0	1・2	春AB	木4	鈴木 彩加	この講義では、人の身体的差異に意味を付与する知であるジェンダーが、近代以降の社会においてどのように作用しているのかを探究してきたジェンダー論のいくつかの問題領域と、フェミニズム研究をはじめとしたそれらに関連する古典的な理論枠組みを概説することを目標とする。とりわけジェンダー化された近代社会の複雑性の解明に取り組み、オルタナティブな社会を模索するジェンダー研究を概観する。Bでは、隣接領域である社会運動論およびクィア・スタディーズにも言及しながら、近代以降の社会における異性愛規範と、それに対抗する人びとの取り組みを主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC220	科学社会学A	1	1.0	1・2	春AB	木6	目黒 茜	この講義では、科学技術をテーマとする社会的な研究の学説史を理解するとともに、具体的な研究内容や理論的枠組みについて概説することを目標とする。とくに、科学社会的な研究で問われてきた3つの領域、1) 専門職業化した科学者・技術者の振る舞いやネットワークなどを対象とする内部構造論、2) 科学者・技術者集団の専門職業化を対象とする制度化論、3) 科学制度・技術制度と他の社会制度とのかわりを対象とする相互作用論に着目し、それぞれの研究の特徴や、他の連字科学との関係性なども踏まえながら検討していく。Aでは、1) 内部構造論と2) 制度化論を主題化し、科学技術をめぐるシステムについて検討することを目的とする。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC222	福祉社会学A	1	1.0	1・2	春AB	火4	三品 拓人	この講義では、福祉社会学の方法論・分析視角を身につけることを目的とする。福祉社会学は、社会福祉学と異なり、社会的な観点から福祉にアプローチする比較的新しい学問領域である。大学院科目であるため、学類科目として実施する「福祉社会学」よりも、より「研究」であることを意識する。講義ごとに、講師が選択した論文を読む。その際に、研究の背景や目的や方法論、分析視角等を正確に理解する。福祉社会学Aでは、子ども・家族領域にも関連する福祉社会学研究に焦点をあてる。	西暦偶数年度開講。
OABC700	社会意識論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	金2	葛山 泰央	この演習では、ユートピアやコミュニオンなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした社会意識論のいくつかの問題領域に、イデオロギー論や知識社会学などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用することを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを検証する。Aでは一八世紀後半の社会思想を主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC701	社会意識論演習B	2	1.0	1・2				この演習では、ユートピアやコミュニオンなど西欧近代社会における社会学の歴史を背景とした知識社会学のいくつかの問題領域に、イデオロギー論や社会意識論などそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用することを目標とする。とりわけ一八世紀後半から一九世紀前半にかけての、啓蒙以後の/社会学以前の社会的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容することになるのかを検証する。Bでは一九世紀前半の社会思想を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC706	歴史社会学演習	2	1.0	1・2	秋AB	金4	加島 卓	この演習では、さまざまな歴史資料を用いて社会学の学術論文を執筆するための専門的知識や問いの立て方など、歴史社会学の方法論的な枠組みの形成を目的とする。この演習では受講生が取り組んでいる研究報告を中心にを行い、必要に応じてメディア史、デザイン史、文化史、技術史、科学史、産業史、思想史、言説史などの文献講読も行い、学位論文の執筆に必要な構想力の獲得を目指す。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC707	文化社会学演習	2	1.0	1・2				この演習では、文化を対象にした社会学の学術論文を執筆するための専門的知識や問いの立て方など、文化社会学の方法論的な枠組みの形成を目的とする。この演習ではカルチュラル・スタディーズ、ポストコロニアル研究、メディア研究、デザイン史、文化史、技術史、科学史、産業史、思想史、言説史などの文献講読を行い、必要に応じて受講生が取り組んでいる研究報告も行い、学位論文の執筆に必要な構想力の獲得を目指す。	教室：人文社会学系棟A207 西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC708	都市社会学演習	2	1.0	1・2	秋AB	火2	五十嵐 泰正	この演習では、グローバル化時代における地域コミュニティが直面する諸課題を、地域/都市社会学およびその関連領域(都市計画学、都市経済学、観光学など)の理論枠組みで考察し、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。演習は原則として、参加者の取り組んでいる研究課題に関する報告を起点として議論を進めてゆくが、参加者の人数や希望によっては、都市社会学/地域社会学の重要文献を輪読する場合もある。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC709	地域社会学演習	2	1.0	1・2				この演習では、グローバル化時代における地域コミュニティが直面する諸課題を、地域/都市社会学およびその関連領域(都市計画学、都市経済学、観光学など)の理論枠組みで考察し、博士學位論文の作成に際して必要な構想力を養うことを目標とする。演習は原則として、参加者の取り組んでいる研究課題に関する報告を起点として議論を進めてゆくが、参加者の人数や希望によっては、都市社会学/地域社会学の重要文献を輪読する場合もある。	人社A102で実施 西暦奇数年度開講。 対面形式(オンライン併用型)
OABC710	社会階層論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	火5	森 直人	この演習では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域に、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用することを目標とする。とりわけ近代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。Aでは近代社会における社会移動と社会階層を主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC711	社会階層論演習B	2	1.0	1・2				この演習では、社会移動と社会階層、教育や福祉をめぐる格差や不平等など近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた社会階層論のいくつかの問題領域に、階級・階層論や社会移動研究、文化的再生産論や教育福祉論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用することを目標とする。とりわけ近代社会における社会移動と社会階層、現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等などを再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。Bでは現代社会における教育や福祉をめぐる格差や不平等を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC712	国際社会政策論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	月5	ウラノ エジソン ヨシアキ	この演習では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域に、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会学やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。国際社会学演習では現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編を主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC713	国際社会政策論演習B	2	1.0	1・2				この演習では、国際人口移動の加速化や通信網の発達、国際労働市場の再編とそれに伴う社会政策そのものの変容など現代社会における社会学の展開とも同時代的に結び付いている国際社会学や労働社会学のいくつかの問題領域に、グローバル化をめぐる研究や人的資本論、移民社会学やエスニシティ論などそれらに関連する現代的な理論枠組みを応用することを目標とする。とりわけ現代社会における国際移動の加速化と国際労働市場の再編と、それらに対応する社会政策の変容を再検討するなかで、それらの理論枠組みの有効性と限界を検証する。労働社会学では国際的な移動の加速化と労働市場の再編に伴う社会政策そのものの変容を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC714	教育社会学演習	2	1.0	1・2				この演習では、自律的な機能領域としての教育の制度化・分出や福祉国家の形成・変容もとの教育政策の展開など、近現代社会における社会学の歴史的展開とも同時代的に結び付いてきた教育社会学のいくつかの問題領域をとりあげ、そこで分析に際して理論的枠組み(モデル)が果たす役割について理解し、実際に応用できるようになることを目標とする。とくに教育をめぐる規範科学/経験科学の対比や、機能領域としての教育の固有性などを主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC717	社会調査方法論演習B	2	1.0	1・2				この演習では、おもに社会学における従来の社会調査の歴史と意義を踏まえた上で、社会調査に関連するいくつかの問題領域と、各種の統計的調査の方法(データの収集と整理)や統計的分析法(データの分析)、さらには各種の質的調査の方法などそれらに関連する理論的・方法的な枠組みを概説するなかで、将来的な社会調査の実施に向けた、社会調査の設計を行うことを目標とする。Bでは各自の問題関心・問題意識に基づき、各種の質的調査の方法を踏まえた社会調査の設計を行う。	非常勤講師 西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC718	ジェンダー社会論演習A	2	1.0	1・2				この演習では、人の身体的差異に意味を付与する知であるジェンダーが、近代以降の社会においてどのように作用しているのかを探究してきたジェンダー論のいくつかの問題領域に、フェミニズム研究をはじめとしたそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用させることを目標とする。とりわけ、ジェンダー化された近代社会の複雑性の解明に取り組むジェンダー研究を再検討するなかで、いかなるオルタナティブな社会を構想し得るのかを検証する。Aでは、ジェンダー論・フェミニズム研究の先端的研究を取り上げながら、現代社会における性差別を主題化する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC719	ジェンダー社会論演習B	2	1.0	1・2	秋AB	木4	鈴木 彩加	この演習では、人の身体的差異に意味を付与する知であるジェンダーが、近代以降の社会においてどのように作用しているのかを探究してきたジェンダー論のいくつかの問題領域に、フェミニズム研究をはじめとしたそれらに関連する古典的な理論枠組みを応用させることを目標とする。とりわけ、ジェンダー化された近代社会の複雑性の解明に取り組むジェンダー研究を再検討するなかで、いかなるオルタナティブな社会を構想し得るのかを検証する。Bでは、隣接領域である社会運動論およびクィア・スタディーズにも言及しながら、近代以降の社会における異性愛規範と、それに対抗する人びとの取り組みを主題化する。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC720	科学社会学演習A	2	1.0	1・2	秋AB	木6	目黒 茜	この演習では、科学技術をテーマとする社会的な研究内容や理論的枠組みについて再検討することで、現代社会におけるさまざまな課題を科学社会学的に検討する視座をみにつけることを目標とする。とくに、科学社会学的研究で問われてきた3つの領域、1)専門職業化した科学者・技術者の振る舞いやネットワークなどを対象とする内部構造論、2)科学者・技術者集団の専門職業化を対象とする制度化論、3)科学制度・技術制度と他の社会制度とのかわりを対象とする相互作用論に着目し、それぞれの研究の特徴や、他の連字符社会学との関係性なども踏まえながら検討していく。Aでは、1)内部構造論と2)制度化論を主題化し、科学技術をめぐるシステムについて検討することを目的とする。	西暦偶数年度開講。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC722	福祉社会学演習A	2	1.0	1・2	秋AB	火4	三品 拓人	この演習では、履修者自身がテーマを選ぶ。そして、テーマが共通する履修生同士がグループになり(履修人数によるが、2人1組等)、報告を行う形式をとる。報告は自身で新たに研究するものではなく、既存の書籍などをもとに社会情勢や選んだ書籍の内容の紹介で構わない。福祉社会学に関連していればテーマは自由であるが、家族・子ども領域に隣接するものが望ましい。講義と通年での受講を推奨する。	西暦偶数年度開講。

専門科目(地域研究分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC301	地域調査法II	1	1.0	1・2	秋AB	金4	ウラノ エジソン ヨシアキ	The objective of this course is to introduce students to qualitative research methods and research design. The purpose is to provide students with theoretical and practical skills while planning and carrying out their own research, through lectures and group discussions.	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC303	東南アジア・オセアニア人文地理学研究A	1	1.0	1・2	秋AB	火4	堤 純	本講義では、オーストラリアの自然、歴史、文化的背景を認識し、地誌学的な視点からオーストラリアの特徴を理解する。具体的には、1970年代以降、急速にアジアとの接近を進めるオーストラリア社会をとりあげ、多文化社会に特有の諸問題を考察する。これにより、オーストラリアの地誌学的特性を説明でき、それを事例に多文化社会の諸課題を説明できることを目指す。	総A217A 西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC304	東南アジア・オセアニア人文地理学研究B	1	1.0	1・2				本講義では、1970年代初頭に相次いで起きたオーストラリアの脱イギリス化、アジア太平洋国家への変貌をテーマとし、このような劇的な変化を引き起こしたメカニズムを世界地誌的な立場から解説し、オセアニアの人文地理学研究に関する理解を深める。これにより、世界地誌的観点からオーストラリアの劇的な変化のメカニズムを説明できることを目指す。	総A217A 西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC305	東南アジア・オセアニア政治研究A	1	1.0	1・2	春AB	火6	茅根 由佳	本講義では、多様性に富んだ現代東南アジア政治のあり方について学ぶ。具体的には、比較政治学の観点から、東南アジア各国の政治史を中心に、国家形成と国民統合をめぐる諸問題について検討しつつ、東南アジアの政治について深く理解する。本講義を通じて、比較政治学の分析枠組や分析手法を用いて、東南アジアの国家形成と国民統合の諸課題を概説できることを目指す。	総A217A 西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC306	東南アジア・オセアニア政治研究B	1	1.0	1・2				本講義では、東南アジア各国の政治制度の基礎を学んだうえで、各国が抱える民主化や国民統合、ナショナリズム、宗教・経済階層・エスニシティ間の亀裂など多様なテーマを取り上げて議論を進める。	総A217A 西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC309	中央ユーラシア文化社会研究A	1	1.0	1・2	春AB	月6 応談	宗野 ふもと, 塩谷 哲史	This lecture/seminar covers modern history of Central Asian oases area, with special focus on the correlations between the political and social upheavals and the environmental changes from the eighteenth through the beginning of the twentieth centuries.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC310	中央ユーラシア文化社会研究B	1	1.0	1・2				This lecture/seminar discusses early-modern and modern history of Central Asia, with special focus on the correlations between the political and social upheavals and the environmental changes from the sixteenth through the beginning of the twentieth centuries.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 対面
OABC313	ヨーロッパ人文地理学研究	1	1.0	1・2	秋AB	火3	呉羽 正昭	本講義では、ヨーロッパにおける人口、文化、ツーリズム空間などを素材にしながら、ヨーロッパの地域性について解説する。ヨーロッパの人文地理的諸要素を題材にしつつ、人文地理学のアプローチと分析手法を学ぶことにより、ヨーロッパの地域性を考える。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC315	ヨーロッパ研究特講A	1	1.0	1・2	秋AB	応談	臼山 利信	ヨーロッパ地域研究に関して、ロシア語圏の国々の言語をめぐる諸問題について概説し、ロシア語圏の地域研究の基礎を学ぶ。また、受講生の研究テーマや方向性を踏まえ、ロシア語圏における言語問題や言語政策、言語教育に関する文献を講読する。これにより、ヨーロッパ地域研究のアプローチと分析方法を学ぶとともに、ロシア語圏における言語諸問題に関する理解を深める。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC316	ヨーロッパ研究特講B	1	1.0	1・2				ヨーロッパ地域研究に関して、ロシア語圏の国々の文化をめぐる諸問題について概説し、ロシア語圏の地域研究について理解を深める。また、受講生の研究テーマや方向性を踏まえ、ロシア語圏における文化問題や文化政策、文化教育に関する文献を講読する。これにより、ヨーロッパ地域研究のアプローチと分析方法を学ぶとともに、ロシア語圏における文化諸問題に関する理解を深める。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC317	ヨーロッパ研究特講C	1	1.0	1・2	春AB	応談	宮崎 和夫	帝国時代のスペイン王権の統治構造を、複合王政論の観点から分析する。特に、カタルーニャなどのイベリア半島東部諸国、南イタリア諸国、アメリカ植民地に対する支配のあり方を比較検討することにより、スペイン帝国による被支配地における統治構造を分析する。分析対象とする時代としては、15世紀初頭から16世紀前半までを扱う。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC321	ロシア語文化研究	1	1.0	1・2	春AB	火5	加藤 百合	ロシア語の基本文法と必要最低限の語彙・表現を習得し、ロシア及び旧ソ連地域に研究対象として主体的にアプローチするための初歩的コミュニケーション能力を養う。また、文化・教養的側面をより重視した高度な講読を中心に行う。教材として、ロシアの新聞、雑誌、著書の中から取り上げた。文化や社会事情に関わる様々な内容の記事を用いる。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC322	スペイン語文献研究I	1	1.0	1・2	春AB	水2	宮崎 和夫	本講義では、スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは、初回の授業で参加者と話し合い、学生のスペイン語文献に関する関心や学生の研究テーマにしたがって決める。スペイン語の基礎的トレーニングを文献講読を通じて行うことにより、ラテンアメリカを含むスペイン語圏に関する学生の研究の深化に貢献する。	教室：未定 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC323	スペイン語文献研究II	1	1.0	1・2	秋AB	水2	宮崎 和夫	本講義では、スペイン語文献研究Iでの学習を踏まえ、スペイン語で書かれた学術論文を講読する。テキストは、初回の授業で参加者の関心と研究テーマに基づき話し合って決めるが、スペイン語文献研究Iとは異なるテキストを用いる。スペイン語の読解能力を文献講読を通じて行うことにより、ラテンアメリカを含むスペイン語圏に関する学生の研究の深化と発展に貢献する。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC324	東南アジア・オセアニア比較政治研究A	1	1.0	1・2	秋AB	火3	外山 文子	In this lecture, we will learn about governance in Southeast Asia. Governance is a broad concept that includes various elements such as decision making, policy, strategy, and management. In this lecture, we will discuss the relationship between governance and political democratization. Subscribe to English literature to learn about corruption control, the relationship between election management and democratization, and the relationship between justice and politics.	西暦偶数年度開講。 教室：8A404 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC325	東南アジア・オセアニア比較政治研究B	1	1.0	1・2				In this lecture, we will learn about governance in Southeast Asia. Governance is a broad concept that includes various elements such as decision making, policy, strategy, and management. In this lecture, we will discuss the relationship between governance and political democratization. Subscribe to English literature to learn about corruption control, the relationship between election management and democratization, and the relationship between justice and politics.	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC326	中央ユーラシア研究特講A	1	1.0	1・2	秋AB	火3	山本 祐規子	This course examines the current economic, political, social and cultural climate of Central Eurasian countries within a global context. By utilizing the Sustainable Development Goals (SDGs) as a guideline of the global measure, it explores the area's developmental issues and identifies efforts to address challenges. Students will gain a basic knowledge of international development goals, particularly the SDGs through various readings and discussions.	This course is provided in English. NipCa fellows are expected to register this course. 英語で授業。 対面 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC327	中央ユーラシア研究特講B	1	1.0	1・2	春AB	火5	山本 祐規子	This course examines the current economic, political, social and cultural climate of Central Eurasian countries within a global context. By utilizing the Sustainable Development Goals (SDGs) as a guideline of the global measure, it explores the area's developmental issues and identifies efforts to address challenges. Students will gain a basic knowledge of international development goals, particularly the SDGs through various readings and discussions.	This course is offered in English. NipCa fellows are expected to register for this course. You must take "Topics in Central Eurasian Studies A (OABC326)" before registering for this course. 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC328	トルコ語文化研究AI	4	1.0	1・2	夏季休業中	集中	ヤマシラール 美奈子 水野	トルコ語の基本文法と必要最低限の語彙・表現を習得し、トルコ及び関連地域に研究対象として主体的にアプローチするための初歩的コミュニケーション能力を養う。また、文化・教養的側面をより重視した高度な講読を中心に行う。教材として、新聞、雑誌、著書などから取り上げる。授業で扱う内容は、学生の関心や研究内容に合わせて決定する。	非常勤講師。 西暦偶数年度開講。
OABC329	トルコ語文化研究AII	4	1.0	1・2	秋C	集中	ヤマシラール 美奈子 水野	トルコ語の文法と語彙・表現を習得し、トルコ及び関連地域に研究対象として主体的にアプローチするためのコミュニケーション能力を養う。また、文化・教養的側面をより重視した高度な講読を中心に行う。教材として、新聞、雑誌、著書などから取り上げる。授業で扱う内容は、学生の関心や研究内容に合わせて決定する。	非常勤講師。 西暦偶数年度開講。
OABC800	東南アジア・オセアニア研究演習AI	2	1.0	1・2	春AB	火5	茅根 由佳, 堤 純, 外山 文子	This seminar aims to deepen and develop the understanding of the research questions of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on his/her thesis outline and literature review regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC801	東南アジア・オセアニア研究演習AII	2	1.0	1・2	秋AB	火5	茅根 由佳, 堤 純, 外山 文子	Based on the study on seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies AII, this seminar aims to deepen and develop the understanding of the research method of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC802	東南アジア・オセアニア研究演習BI	2	1.0	1・2				This seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results of analysis, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC803	東南アジア・オセアニア研究演習BII	2	1.0	1・2				Based on the study on seminar on Southeast Asia and Oceanian Studies AII, this seminar aims to deepen and develop the research of Master thesis. Each student is requested to give a presentation on progress of his/her thesis, including results and discussion, regularly. Professors will also provide a presentation of their research occasionally in the seminar.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC808	中東・北アフリカ研究演習AI	2	1.0	1・2				開発経済学のアプローチや主要理論を理解するとともに、天然資源や水資源の制約、人口増と人口転換、国際的労働移動などの中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、他の途上国経済との比較分析を通して、中東・北アフリカ経済の構造とメカニズムを考察する。また、学生の研究テーマに応じて、修士論文の指導を行う。学生は、問題設定や仮説、分析枠組、使用するデータを含む修士論文の研究計画について報告する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC809	中東・北アフリカ研究演習AII	2	1.0	1・2				開発経済学における理論モデルや実証分析の方法を学ぶとともに、資本蓄積と技術進歩の停滞、所得・賃金格差拡大、労働市場の不均衡等を含む中東・北アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、中東・北アフリカ経済を含む途上国経済の実証分析のレビューを基に、中東・北アフリカ経済の特殊性を理解する。また、学生の研究テーマに応じて、修士論文の指導を行う。学生は、使用するデータや分析結果と考察を含む修士論文の進捗について報告する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC810	中東・北アフリカ研究演習BI	2	1.0	1・2	春AB	応談	柏木 健一	開発経済学のアプローチや主要理論を理解するとともに、教育格差、失業・不完全就業、貧困などの中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、他の途上国経済との比較分析を通して、中東・北アフリカ経済の構造とメカニズムを考察する。また、学生の研究テーマに応じて、修士論文の指導を行う。学生は、問題設定や仮説、分析枠組、使用するデータを含む修士論文の研究計画について報告する。	西暦偶数年度開講 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC811	中東・北アフリカ研究演習BII	2	1.0	1・2	秋AB	応談	柏木 健一	開発経済学における理論モデルや実証分析の方法を学ぶとともに、貿易・投資の停滞や農業発展の制約を含む中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、中東・北アフリカ経済を含む途上国経済の実証分析のレビューを基に、中東・北アフリカ経済の特殊性を理解する。また、学生の研究テーマに応じて、修士論文の指導を行う。学生は、使用するデータや分析結果と考察を含む修士論文の進捗について報告する。	西暦偶数年度開講 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC812	ヨーロッパ研究演習AI	2	1.0	1・2	春AB	応談	臼山 利信	言語学の手法を用いたヨーロッパ地域研究の基本的アプローチを理解しつつ、先行研究のレビュー等を通して、論文指導を行う。特に、ロシア語圏の言語問題や言語政策、言語教育に関する地域研究の方法論を学ぶ。学生は、論文構想や先行研究のレビュー、分析枠組、資料・史料やデータの収集、フィールドワーク等を含む研究計画を報告することが求められる。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC813	ヨーロッパ研究演習AII	2	1.0	1・2	秋AB	応談	臼山 利信	ヨーロッパ研究演習AIでの学習を踏まえ、ヨーロッパ地域に関する研究に対して、分析方法を学ぶことを通して、論文指導を行う。特に、言語学の手法を用いて、主にロシア語圏の文化・社会についての課題の論文指導を行う。ヨーロッパ研究演習AIIでは特に、学生は、資料・史料やデータの収集を含めて分析方法を報告することが求められる。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC814	ヨーロッパ研究演習BI	2	1.0	1・2				言語学の手法を用いたヨーロッパ地域研究の基本的アプローチを理解しつつ、先行研究のレビュー等を通して、論文指導を行う。特に、ロシア語圏の文化問題や文化政策、文化教育に関する地域研究の方法論を学ぶ。学生は、論文構想や先行研究のレビュー、分析枠組、資料・史料やデータの収集、フィールドワーク等を含む研究計画を報告することが求められる。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC815	ヨーロッパ研究演習BII	2	1.0	1・2				ヨーロッパ研究演習BIでの学習を踏まえ、言語学の手法を用いたヨーロッパ地域研究のアプローチに関する理解を深めつつ、修士論文の指導を行う。特に、ロシア語圏文化問題や文化政策、文化教育に関する地域研究を深化させる。学生は、収集した資料やデータによる分析結果、フィールドワークによる調査結果などを報告することが求められる。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC816	ラテン・アメリカ研究演習A1	2	1.0	1・2	春AB	月4	ウラノ エジソン ヨシアキ, 藤澤 奈都穂	ラテンアメリカ地域に関する研究に対して、論文構想や先行研究のレビューを通して、論文指導を行う。開発経済学や社会学の手法を用いて、主にラテンアメリカの経済、公共政策、社会、文化に関する課題の論文指導を行う。ラテン・アメリカ研究演習A1では、学生は、論文構想や先行研究のレビューを報告することが期待される。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC817	ラテン・アメリカ研究演習A1I	2	1.0	1・2	秋AB	月4	ウラノ エジソン ヨシアキ, 藤澤 奈都穂	ラテンアメリカ地域に関する研究に対して、分析方法を学ぶことを通して、論文指導を行う。開発経済学や社会学の手法を用いて、主にラテンアメリカの経済、公共政策、社会、文化に関する課題の論文指導を行う。ラテン・アメリカ研究演習A1Iでは、学生は、資料やデータの収集を含めて分析方法を報告することが期待される。	西暦偶数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC818	ラテン・アメリカ研究演習B1	2	1.0	1・2				ラテンアメリカ地域に関する研究に対して、分析結果の解釈や考察の方法を学ぶことを通して、論文指導を行う。開発経済学や社会学の手法を用いて、主にラテンアメリカの経済、公共政策、社会、文化に関する課題の論文指導を行う。ラテン・アメリカ研究演習B1では、学生は、収集した資料やデータによる分析結果を報告することが期待される。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC819	ラテン・アメリカ研究演習B1I	2	1.0	1・2				開発経済学や国際社会学の観点から、ラテン・アメリカ地域研究のアプローチに関する議論を深めるとともに、分析方法を学ぶことを通して、修士論文の指導を行う。開発経済学と国際社会学を融合させた分析枠組や分析手法を用いて、ラテン・アメリカの社会開発政策や社会政策に関する研究の方法を習得する。学生は、収集した資料やデータによる分析結果、フィールドワークによる調査結果などを報告することが期待される。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC820	国際協力研究インターンシップI	3	1.0	1・2	夏季休業中	応談	東野 篤子	独立行政法人国際協力機構筑波国際センター(以下、JICA筑波)が海外研修員向けに実施している直営型研修コースにインターンシップとして参加する。技術協力活動の現場に接する機会を通して、農村開発分野、国際協力分野における途上国社会のニーズや問題点、必要とされる国際協力や開発援助の在り方などに関する理解を深めることを目的とする。参加者は、参加プログラム終了後に受講レポートの提出し、提出されたレポートと講座への出席状況に基づき、評価が行われる。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC821	国際協力研究インターンシップII (SEND活動)	3	1.0	1・2	秋ABC	応談	東野 篤子	長期休暇中あるいは留学中に行った日本文化を進める活動に対して単位を与える。主に海外の大学、研究センター、大使館、自治体等の公的機関において日本語・日本文化の発信を行う。本インターンでは、現地社会との関係の中で実務経験を積み日本と現地の懸け橋となる人材の具体像を学ぶこと、大学での学びと社会における経験を結びつける意識を育て新たな学習意欲を喚起すること、多世代・多国籍の人々と人間関係を形成しコミュニケーション能力を高めることなどを目的としている。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC822	国際協力研究インターンシップIII	3	3.0	1・2	秋ABC	応談	東野 篤子	長期休暇中あるいは留学中に行った国際機関や企業でのインターンシップ活動に対して単位を与える。主に海外の企業、国際機関、団体等におけるインターンシップ活動を評価の対象とする。本インターンでは、現場の視点から自分が専門とする国・地域を学ぶ機会を得ること、大学での学びと社会における経験を結びつける意識を育て新たな学習意欲を喚起すること、それぞれの職業適性や大学院修了後の将来設計について主体的に考える機会を得ることなどを目的としている。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC823	地域研究特別演習I	2	1.0	1・2	秋B	応談	秋山 肇, チョタニ ヴィンドウ マイ	This seminar seeks to help students improve their skills in conducting fieldwork, especially in working on their theses and dissertations through Hiroshima study tour.	JDS学生限定 available only to JDS students Hiroshima Study Tour 西暦偶数年度開講。 英語で授業。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC824	地域研究特別演習II	2	1.0	1・2	秋A	応談	秋山 肇, チョタニ ヴィンドウ マイ	This seminar seeks to help students improve their skills in conducting fieldwork. By participating in the Okinawa study tour, students are encouraged to work on and further develop their Masters theses.	JDS学生限定 available only to JDS students 沖縄スタディツアー 英語で授業。 対面
OABC825	中央ユーラシア研究演習 (SPJES) I	2	2.0	1	秋AB	月3, 4	山本 祐規子, ダダバエフ ティムール, 川崎 レスリー タック, 塩谷 哲史, 宗野 ふもと	This course will start with introduction of academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	教室: 総合研究棟 A110(11/10)はA111, 12/22はA205) 英語で授業。 英語で授業。
OABC826	中央ユーラシア研究演習 (SPJES) II	2	2.0	2	春AB	月3, 4	山本 祐規子, ダダバエフ ティムール, 川崎 レスリー タック, 塩谷 哲史, 宗野 ふもと	Based on seminar on Central Eurasian Studies I, this course will continue studying academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to define research questions and methodology and analysis of their research subjects.	教室: 総合研究棟 A110(5/12, 6/2のみ A111) 英語で授業。 英語で授業。
OABC827	中央ユーラシア研究演習 (SPJES) III	2	2.0	2	秋AB	応談	山本 祐規子, ダダバエフ ティムール, 川崎 レスリー タック, 塩谷 哲史, 宗野 ふもと	Based on seminar on Central Eurasian Studies I-II, this course will deepen academic writing for various disciplines. It will then move on to the discussion of student's Master thesis themes, ways to develop methodology, analysis and discussion of their research subjects toward finalizing thesis.	英語で授業。 This course is offered in English. NipCa fellows are expected to register this course. 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC829	中央ユーラシアSDGs演習II	2	1.0	1・2				The challenges surrounding the Sustainable Development Goals (SDGs) need to be considered from a variety of perspectives. SDG 4 is about Education and Learning, which aims to "ensure inclusive and equitable quality education and promote lifelong learning opportunities for all". At the advent of new technology, globalization, new job demands and longer life-expectancy in the 21st century, education has faced the need of a paradigm shift to develop a wide range of relevant skill, attitude and experiences. By examining actual cases from different angles (UN, NGO, donor, government, educator, etc.), this course will take a deep dive into SDG 4 at the macro and micro level, its potential contribution to other SDGs, and some skill set needed for sustainable development.	Offered in English. Same as 01DP926. 2023年度開講中止決定 英語で授業。 2026年度開講せず。
OABC830	中央ユーラシアSDGs演習III	4	1.0	1・2	秋A	集中	相馬 拓也	Issues surrounding the Sustainable Development Goals (SDGs) need to be examined from various perspectives. In this course, stakeholders in the promotion of the SDGs will be invited as lecturers to address specific initiatives by the United Nations, NGOs, government agencies, local governments, and businesses, to identify factors that contribute to or hinder the spread of SDGs principles and practices, and to discuss measures to improve the latter.	Offered in English. In principle Special Program for NipCA Fellows only. 英語で授業。 対面
OABC832	日本企業インターンシップII	0	1.0	1・2	春ABC	集中	宗野 ふもと, 山本 祐規子	In this course, students will observe and be engage in various activities at companies in Japan for a certain period of time. Students will have the opportunity to learn examples of how the Japanese local governments, non-profit organizations and private companies are working to achieve various goals of the SDGs.	英語で授業。 対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC833	オンラインを活用した研究法演習	2	1.0	1・2	春C	集中	川崎 レスリー タック	This seminar course offers students the opportunity to explore various online research methods involving public policy communication, as well as the opportunity to present their own research, obtaining feedback on methods and structure. Qualitative and quantitative approaches, digital methods, and online media projects are featured as possible research methodologies, and students are encouraged to explore these methods and the possibilities of integrating the learned concepts into their own thesis projects. Visually oriented research presentations, research communication skills, and guidance in thesis structure are also emphasized in this seminar.	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 英語で授業。
OABC834	日本企業インターンシップIII	3	3.0	1・2	通年	応談	臼山 利信, 山本 祐規子, 宗野 ふもと	In this course, students will participate in structured internships at companies and organizations in Japan over a certain period of time, working under the direct supervision of their host institutions. These internships provide opportunities to examine and contribute to the ways in which Japanese local governments, non-profit organizations, and private companies are working.	Special Program for NipCA Fellows only. 英語で授業。
OABC835	中央ユーラシアSDGs演習IV	0	2.0	1・2	秋C	集中	山本 祐規子, 山川 和彦	In this course, students will observe and be engage in various activities related to SDGs in different part of Japan. Students will have the opportunity to learn examples of how the Japanese government and private companies are working to achieve various goals of the SDGs.	Offered in English. Special Program for NipCA Fellows only. Same as O1DP92. ただしOABC828の単位取得者は履修できない。 英語で授業。
OABC836	日本企業インターンシップIV	0	2.0	1・2	春BC	集中	山本 祐規子, 山川 和彦	In this course, students will observe and be engage in various activities at companies in Japan for a certain period of time. Students will have the opportunity to learn examples of how the Japanese local governments, non-profit organizations and private companies are working to achieve various goals of the SDGs.	Offered in English. Special Program for NipCA Fellows only. Same as O1DP759. ただしOABC831の単位取得者は履修できない。 英語で授業。 対面

専門科目(経済・公共政策分野)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC400	公共政策論B	1	1.0	1・2				The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC403	公共経済学	1	2.0	2	春AB	火5,6	内藤 久裕	This course teaches both the theoretical side and empirical side of public economics. In many countries, the size of public sector is quite large. Thus, it is natural and necessary to know how the presence of public sector affects the economy and how to design the optimal policy. First, this course teaches the effect of the policy of the public sector such as taxation, government debt, labor market policy, environment policies and social security policy. Second, it also discusses how to analyze those policies empirically using the micro and macro data set in depth. Third, this course teaches how to design the optimal policy and what kind of parameters are important.	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC404	ミクロ経済学	1	2.0	1	春AB	水4 木3	中野 優子	This course provides students with a deep understanding of graduate-level microeconomics for policy analysis. The topics to be covered include consumer theory, producer theory, game theory, and other related topics in Microeconomics.	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC407	国際金融と政策	1	2.0	1・2	春AB	金5,6	モゲス アブ ギルマ	The course is an advanced theory and application of international finance theory and policy for graduate students. The main topics for discussion include real business cycle theory, global imbalances, exchange rate determination, short term and long run adjustments to trade flows, sovereign debt and default risks, determinants of international capital flows and multinational production, and international financial policy and coordination.	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC409	グローバル・ガバナンス論	1	1.0	1・2	春A	木3,4	秋山 肇	This course introduces the role and limitations of global governance. Students will be able to examine the history, theory, and practice of global governance critically. They will also acquire basic academic communication skills by making a presentation and writing a research paper.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC410	公共経営論A	1	1.0	1・2	春AB	火3	大倉 沙江	This course will serve to create an in-depth understanding of public policy and management. First, we will teach students basic theories related to "public management". Then, by assuming the public issues related to "local sustainability" that local governments face, we will consider the management of local governments by cooperating with the private sector and by using regional resources, while taking into account the issues of policy responsibilities and democratic control. The course will mainly on the public management of local governments in Japan.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC411	公共経営論B	1	1.0	1・2				This course serves as an in-depth understanding of public policy and management. This course is designed with emphasis on two objectives: understanding of key concepts in public management and application of theories to real world problems. Students are expected to display their knowledge of public management through various readings on Japanese public administrations and policymaking processes.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC412	公共哲学	1	1.0	1・2				This course aims to familiarize students with topics of public philosophy and affords them with an overview of the field, especially those relating to international public policy. The main topics under discussion include themes such as basic normative theories, human rights theories, and global justice.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 2026年度開講せず。 授業形態はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC415	労働経済学	1	2.0	1・2	秋C	集中	深井 太洋	This course explores how economic theories can be applied to logically interpret various phenomena in the labor market while providing students with skills to analyze some statistics of labor market. The first half of the course focuses on fundamental theories in labor economics, while the second half examines specific topics such as minimum wages, family policies, and labor regulations. Particular attention is given to how economics has addressed issues related to working conditions, supported by insights from the latest research findings. This course is designed to offer students a basic knowledge of labor economics. The goal is to develop the ability to make theoretical considerations and to think about how to conduct empirical analysis using data on topics related to labor economics that are of interest to the students.	英語で授業1限目~5限目 英語で授業。 対面
OABC416	経済学研究のためのGISと衛星データ分析	1	2.0	1・2	秋AB	金1,2	ラムダニ ファトゥフ	To provide an understanding of the fundamental concepts principles, functions and applications of Geographic Information Systems (GIS). A special focus of the course will be to illustrate the utility of GIS in applied economics such as data inputting, storing, managing, analyzing and mapping spatial data.	英語で授業。 対面
OABC417	マクロ経済学	1	2.0	1・2	秋C春季休業中	集中	オウ ゼイ		英語で授業。 対面
OABC418	応用時系列分析	1	2.0	2	秋AB	集中	永易 淳		遠隔授業 英語で授業。 オンライン(同時双方向型)
OABC419	公共政策およびマネジメントの基礎	1	2.0	1・2				This course aims to provide students with a critical understanding of public policy, administration and management in developing and transition countries in the era of globalization. Combining elements of political science, development studies, economics, sociology, international relations, ethics and other disciplines, it examines concepts of power, government and governance; the major theories, approaches and issues in public policy, administration and management; development administration/management; and the policy process (problem definition and agenda setting, policy formulation and adoption, implementation and evaluation). The course tackles such aspects of public administration/management as development planning; decentralization and local governance; public enterprises and public-private partnerships; and international factors for domestic policy-making. Special attention will be devoted to such topics as "new public management"; poverty and inequality; civil society in governance; corruption and anti-corruption; "good governance"; social policy/protection; gender and development; energy and water; ICT and e-government; and the environment and climate change. The course is taught in English.	英語で授業。 2026年度開講せず。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
OABC420	比較刑法	1	1.0	2	秋BC	月2	蔡 芸琦	Through various reading exercises (including reading Japanese academic articles), by the end of this course, students should be able to discuss what acts and mental state are for different levels of criminal offenses, and should be able to explain goals of punishment in criminal justice system of Japan and Taiwan.	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC900	経済学セミナーI	2	1.0	1	秋AB	月3	内藤 久裕, 中野 優子, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ, 松島 みどり, ラムダニ ファトゥワ	プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。1年次最後に修士論文構想発表を行う。その過程において、2年次生の中間発表会、論文審査口頭試問、優秀論文発表会に出席する。	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC901	経済学セミナーII	2	1.0	2	春AB	月3	内藤 久裕, 中野 優子, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ, 松島 みどり, ラムダニ ファトゥワ	経済学セミナーIの受講を踏まえ、プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC902	経済学セミナーIII	2	1.0	2	秋AB	応談	内藤 久裕, 中野 優子, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ, 松島 みどり, ラムダニ ファトゥワ	経済学セミナーI-IIの受講を踏まえ、プログラムの教員全員参加するセミナーで、学生全員が修士論文の構想発表、研究進捗状況を発表する。教員全員から、多角的なコメントを受けることで、問題発見能力、より高いレベルの経済分析能力、プレゼン能力、コメント対応力を身につける。なお、その過程において、中間発表および修士論文発表会での研究発表を課す。	英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC903	公共政策セミナーI	2	1.0	1	秋AB	木1	川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ, 秋山 肇, 藤澤 奈都穂, チョタニ ウィンドウマイ	本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生(JDSプログラム)のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIでは、学生は研究の基本的な方法論とともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。	英語で授業。 原則として、JDS-ABEの学生に限る。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC904	公共政策セミナーII	2	1.0	2	春AB	木1	川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ, 秋山 肇, 藤澤 奈都穂, チョタニ ウィンドウマイ	本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生(JDSプログラム)のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIIでは、学生は分析の手法を学ぶとともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。	英語で授業。 原則として、JDS-ABEの学生に限る。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC905	公共政策セミナーIII	2	1.0	2	秋AB	木1	川崎 レスリー タック, 柏木 健一, モゲス アブ ギルマ, 秋山 肇, 藤澤 奈都穂, チョタニ ウィンドウマイ	本セミナーは、学生が研究を行う上で、また学術論文を書く上で、特に自分の論文や論文を書く上で自分のスキルを向上させることを目的とする。同セミナーは、特に国際関係論の修士課程の学生(JDSプログラム)のために提供されており、より幅広いディスカッションと仲間の学生や教授からのフィードバックのために各自の研究プロジェクトを発表し議論する学生の機会を提供するものである。このセミナーIIIでは、論文の発展の方法やまとめ方を学ぶとともに、研究発表を通して公共政策や国際関係における幅広いトピックを学ぶことが期待される。	英語で授業。 原則として、JDS-ABEの学生に限る。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
OABC906	インターンシップI	3	1.0	1・2	秋C春季休業中	応談	内藤 久裕	本科目は、授業で学んだ経済学や公共政策上の知識を実務的経験を通して深めるために、政府機関、研究所、NGO、日本の民間部門、または海外においてインターンシップを行うものである。本インターンシップは主に留学生を対象とし、母国の経済発展に役立つ人材育成するために、大学院生が幅広い行政的な経験を積み、政策立案、行政実務への知識を広げることを目的にインターンシップを奨励する。受講者は、インターンシップに関する報告書を提出する必要があり、職業実習への参加の成果が評価される。インターンシップIは、主に春学期休業中に行われものを対象とする。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC907	インターンシップII	3	1.0	1・2	春C夏季休業中	応談	内藤 久裕	本科目は、授業で学んだ経済学や公共政策上の知識を実務的経験を通して深めるために、政府機関、研究所、NGO、日本の民間部門、または海外においてインターンシップを行うものである。本インターンシップは主に留学生を対象とし、母国の経済発展に役立つ人材育成するために、大学院生が幅広い行政的な経験を積み、政策立案、行政実務への知識を広げることを目的にインターンシップを奨励する。受講者は、インターンシップに関する報告書を提出する必要があり、職業実習への参加の成果が評価される。インターンシップIIは、主に秋学期休業中に行われものを対象とする。	
OABC908	現地調査プロジェクト演習	3	1.0	1・2	夏季休業中	応談	内藤 久裕	本演習では、日本の中央政府や地方自治体においてどのような経済政策や公共政策が実施されているかを学び、授業で学んだ知識を深めるために、日本の政府機関や民間団体を訪問する機会を現地調査として提供するものである。特に、現地調査を通して、戦後の日本の経済発展や経済成長、産業発展や産業政策の経験、また、経済政策や公共政策の実施の具体的事例について深く考察する。この科目は、数日以上にわたる実地訪問をふくむため、国際公共政策学位プログラムの経済公共政策プログラム学生に限る。	PEPPの学生に限る。
OABC920	グローバル・ガバナンス論演習	2	1.0	1・2	秋C	火3,4	秋山 肇	The purpose of this seminar is to enhance students' ability to analyse the role and limitations of various actors such as international organisations and civil society, to deal with a specific global issue. Students will acquire basic academic communication skills and critical perspectives to understand global governance by conducting an independent research.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC921	公共政策論演習A	2	1.0	1・2	秋AB	金1	大倉 沙江	This course serves as an in-depth understanding of public policy analysis and contemporary Japanese politics. Students are expected to display their knowledge of public policy analysis through various readings on Japanese politics and policymaking processes. At the end of the course, students are expected to present a research project relevant to their M.A. thesis.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC922	公共政策論演習B	2	1.0	1・2				This course serves as an in-depth understanding of public policy analysis and contemporary Japanese politics. Students are expected to display their knowledge of public policy analysis through various readings on Japanese politics and policymaking processes. At the end of the course, students are expected to present a research project relevant to their M.A. thesis.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC923	公共哲学演習	2	1.0	1・2				This seminar aims to familiarize students with central debates relating to public philosophy and affords them an overview of the field by examining significant and important philosophical texts. The aim is to impart an in-depth understanding of the subject. The main topics under discussion include basic normative theories, human rights, immigration, cosmopolitanism, and fairness in trade.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 2026年度開講せず。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考	
OABC924	比較刑法演習A		2	1.0	1・2	春BC	月2	蔡 芸琦	The course begins with an overview of theories of punishment and goes on to discussion about important social issues in criminal justice system of Japan and Taiwan. Through various reading exercises (including reading Japanese academic articles), students will learn criminal legal systems in these countries, and will improve their critical thinking ability and presentation skills.	西暦偶数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください
OABC925	比較刑法演習B		2	1.0	1・2				The course begins with an overview of theories of punishment and goes on to discussion about important social issues in criminal justice system of Japan and Taiwan. Through various reading exercises (including reading Japanese academic articles), students will learn criminal legal systems in these countries, and will improve their critical thinking ability and presentation skills.	西暦奇数年度開講。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
OABC926	法学基礎研究演習A		1	1.0	1・2	秋C	応談	星野 豊	法学の基本的な問題点ないし研究上の観点のうち、受講者が関心を寄せているものを考慮して選定したうえで、集中的に議論する。	西暦偶数年度開講。
OABC927	法学基礎研究演習B		2	1.0	1・2				法学の基本的な問題点ないし研究上の観点のうち、受講者が関心を寄せているものを考慮して選定したうえで、集中的に議論する。	西暦奇数年度開講。
OABC928	法社会学A		1	1.0	1・2				この講義では、法を社会の中での制度や現象として捉え、その構造や機能を研究する一分野である法社会学の内実を探究し、法学のdisciplineを深く理解し、その理論的基盤や限界について批判的に反省する。特に1)法社会学の理論基盤を深く理解したうえで、Aでは、2)法社会学における「法」とは何かを検討	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 西暦奇数年度開講。
OABC929	法社会学演習A		2	1.0	1・2				この演習では、法を社会の中での制度や現象として捉え、その構造や機能を研究する一分野である法社会学の内実を探究し、法学のdisciplineを深く理解し、その理論的基盤や限界について批判的に反省する。特に1)法社会学の理論基盤を深く理解したうえで、Aでは、2)法社会学における「法」とは何かを検討する。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 西暦奇数年度開講。
OABC930	法社会学B		1	1.0	1・2	春AB	月3	周 筱	この講義では、法を社会の中での制度や現象として捉え、その構造や機能を研究する一分野である法社会学の内実を探究し、法学のdisciplineを深く理解し、その理論的基盤や限界について批判的に反省する。特に1)法社会学の理論基盤を深く理解したうえで、Bでは、2)「法」の生成過程とその背後にある社会構造を検討する。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 西暦偶数年度開講。
OABC931	法社会学演習B		2	1.0	1・2	秋AB	月3	周 筱	この演習では、法を社会の中での制度や現象として捉え、その構造や機能を研究する一分野である法社会学の内実を探究し、法学のdisciplineを深く理解し、その理論的基盤や限界について批判的に反省する。特に1)法社会学の理論基盤を深く理解したうえで、Bでは、2)「法」の生成過程とその背後にある社会構造を検討する。	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 西暦偶数年度開講。